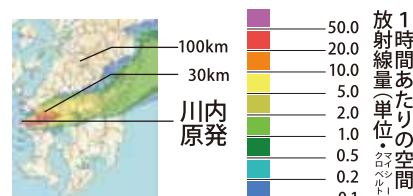


《凡例》



上図は、(株)環境総合研究所(東京都目黒区)のシミュレーションシステム Super AIR3D/NPP による。掲載許可済。無断転載禁止。

# 宮崎県は川内原発の風下！ 避難計画さえ作れないのに再稼働？

**ただ今  
緊急署名中**  
県知事、県議会に声を！  
8月31日必着

規制基準「合格」として、川内原発がいま全国トップをきって再稼働されようとしています。活断層、地震動、巨大カルデラ噴火、炉心溶融対策など重要問題が積み残されたままです。その上、事故時の避難計画は審査対象にすらなっていません。「合格」と言っても、事故が起こらない保証ではありません。川内原発は、宮崎県境まで最短 54km、

宮崎市中心部へは約 120km。大飯原発差止め判決では、原発から250km圏内の住民に「具体的な危険があり人格権が侵害される」としました。

原発事故では、被ばくのリスクにさらされながら、最悪、古里に帰れない一方通行の避難となります。県民の生命を守る避難計画すら作れない川内原発の再稼働に、反対の声を上げましょう。

## 原発避難を考える緊急署名の会

お問合せ：090-8357-9827 (鶴内)